

「これからの大規模災害は どのように変貌するのか」

河田 恵昭 関西大学環境都市工学部 教授

先般、台風9号による豪雨に加え、駿河湾を震源とする地震が発生し、大雨で地盤のゆるんでいた東名高速道路の一部が地震の揺れで崩落しました。たまたま帰省の時期であったことから、我が国交通の大動脈である東名高速道路の不通による大混乱を招き、自然の脅威を再認識することとなりました。このような災害を複合災害と呼びますが、沿岸域に目を転じると、地震と台風が同時期に襲来することにより、海岸護岸や堤防の崩壊と高潮・高波により、大規模な浸水被害がいつ起きるかもしれません。

(財)沿岸技術研究センターでは、毎年、その時々ホットなテーマで、創立記念日に合わせて特別講演会を開催しています。今般、複合災害への関心が高まっていること、本年がインド洋大津波発生後5年目に当たることから、災害をテーマに講演会を企画しました。

講師には、災害全般に造詣の深い元京都大学防災研究所長の河田恵昭関西大学教授をお招きし、これから大規模災害についてご講演を頂くこととしております。

お申込み

当センターのHP (<http://www.cdit.or.jp/>) から、申込願います。

締切 平成21年9月25日(金) ●但し、定員250名になり次第締切らせて頂きます

お問い合わせ

(財)沿岸技術研究センター企画部 ●TEL 03(3234)5862

講演会【無料】

日 時:平成21年9月28日(月)
16:00~17:40 (受付15:30)

場 所:海運クラブ 2F ホール
東京都千代田区平河町2-6-4
TEL 03-3264-1825

懇談会【会費5,000円】

懇談会会場受付にて現金でお支払下さい

日 時:平成21年9月28日(月)
18:00~19:30

場 所:ホテル ルポール麹町3Fマール
東京都千代田区平河町2-4-3
TEL 03-3265-6432

